

# Flex-i-Pure

シーガルフォー浄水システム「フレキシ・ピュア(溶解性鉛除去モデル)」を  
お買い求めの皆さまへ

シーガルフォー浄水システム「フレキシ・ピュア」をお買い求めいただき  
ありがとうございます。ご使用になる前に、「取扱説明書」とあわせて下記  
説明をよくお読みいただき、正しく組み立て、取り付け、ご使用ください。  
また、お読みになった後も、ご使用になる方がいつでも見られる所に保  
管してください。

## 梱包内容

カートリッジは、右の専用カートリッジ **FP-2(Pb)** となります。

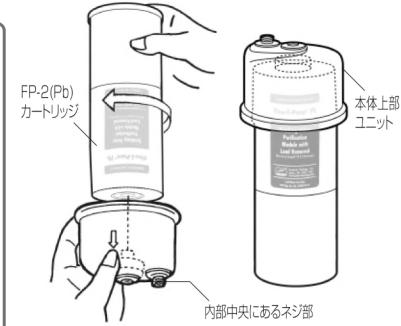


## 本体ユニットの組立とカートリッジの取付け

カートリッジを、本体ユニット上部・内側の中央にある  
ネジ部に右回しに真っ直ぐに締め込みます。  
ゆっくり締め込んでいくと固くなります。そこから  
さらに1/4回転締め込んだところで終了です。

- (!) カートリッジ部分の白い紙(不織布)ははがさないでください。  
取付け時にカートリッジは無理に締め込まないでください。  
ガスケット接着部がはがれて正しく浄化されない場合があります。  
また、真っ直ぐに締め込まないとカートリッジが破損する場合があります。

- 対象機種
- カウンター据置浄水システム  
**X-1DS-FPb**
  - ビルトイン浄水システム  
**X1-MA02-FPb**  
**X1-GA01-FPb**  
**X1-KA1402-FPb**  
**X-1BS-FPb**



\*説明イラストは、X-1DS-FPbです。

## 保証とアフターサービス

保証	10年 …本体ユニットのステンレス部分	お客様・お買い上げ時ご記入欄	<input type="checkbox"/> X-1DS-FPb
期間(お買い上げ日より)	1年 …上記以外の部分(カートリッジを除く)	お買い上げ 年 月 日	<input type="checkbox"/> X1-MA02-FPb <input type="checkbox"/> X1-GA01-FPb <input type="checkbox"/> X1-KA1402-FPb <input type="checkbox"/> X-1BS-FPb

\*X-1BS-FPbに接続される既設水栓(接続部も含む)は保証の対象外となります。

## 製品仕様 シーガルフォー浄水システム「フレキシ・ピュア」

### ■ 製品仕様

本体寸法	直径/高さ(mm)	127 / 253
本体重量(カートリッジ含、kg)	約1.9	
ろ過流量(0.1MPa)	3.3ℓ/分*	
交換用カートリッジ	FP-2 (Pb)	

### ■ 「家庭用品品質表示法」に基づく表示

材料の種類	浄水器本体	ステンレス
ろ材の種類	活性炭*	
ろ過流量(0.1MPa)	1.5ℓ/分*	
実使用可能水圧	0.1MPa～0.35MPa	
浄水能力	除去対象物質	総ろ過水量(除去率*)
	遊離残留塩素	150,000ℓ(80%)
	濁り	5,720ℓ*
	総トリハロメタン	8,000ℓ(80%)
	CAT(農薬)	30,000ℓ(80%)
	2-MIB(かび臭)	24,000ℓ(80%)
	溶解性鉛	43,000ℓ(80%)
ろ材の交換時期		12ヶ月*



カートリッジが破損する恐れがあるので、63°C以上のお湯は絶対に  
通水しないでください。(実用使用温度38°C以下でご使用ください。)

### <仕様に関するご注意>

- 本品は水の性質を変えるためのものではありません。
- 飲料水の浄化以外の目的で本品を使用しないでください。
- 本品は独自の浄化媒体、ストラクチャードマトリックスを使用していますが製品仕様の「ろ材の種類」には、指定用語の6項目もしくは一般名、学術用語などで表示するように規定されており、本品一部に活性炭に近い吸着剤を使用していることから活性炭となっております。
- 本品は設計上化学的に塩に分類される物(塩化ナトリウム、硫酸カルシウム、硝酸アンモニウム、亜硝酸性・硝酸性窒素等)、また、第一鉄、第一マンガン、アルミニウムイオン、人工色素、シリカ、硫化水素は除去できません。
- 近所で水道工事があった場合、水道管が老朽化している場合、渴水期、春から夏にかけての時期等、水質が極端に悪い場合や水圧が低い場合(0.1MPa以下)また、地域の水質によってカートリッジの交換時期が早まることがあります。
- 硬度の高い水をご使用の場合、ボトル等で浄化水を沸かした場合、また浄化水を凍結させた場合などカルシウム分が結晶となって浄化水中に出てくることがあります体に害はありません。
- 凍結する恐れがあるところには、浄化機能を損なう恐れがありますので設置しないでください。

\*1: 機種により多少ろ過流量が異なる場合があります \*2: 上記ご仕様に関するご注意>参照

\*3: JIS S 3201 試験結果 \*4: ロ過流量が50%に到達するまでの総ろ過水量を測定

\*5: 1日10ℓ 使用した場合 (メーカー基準の総ろ過水量は3,800ℓ)